

日本遺産めぐりスタンプラリー

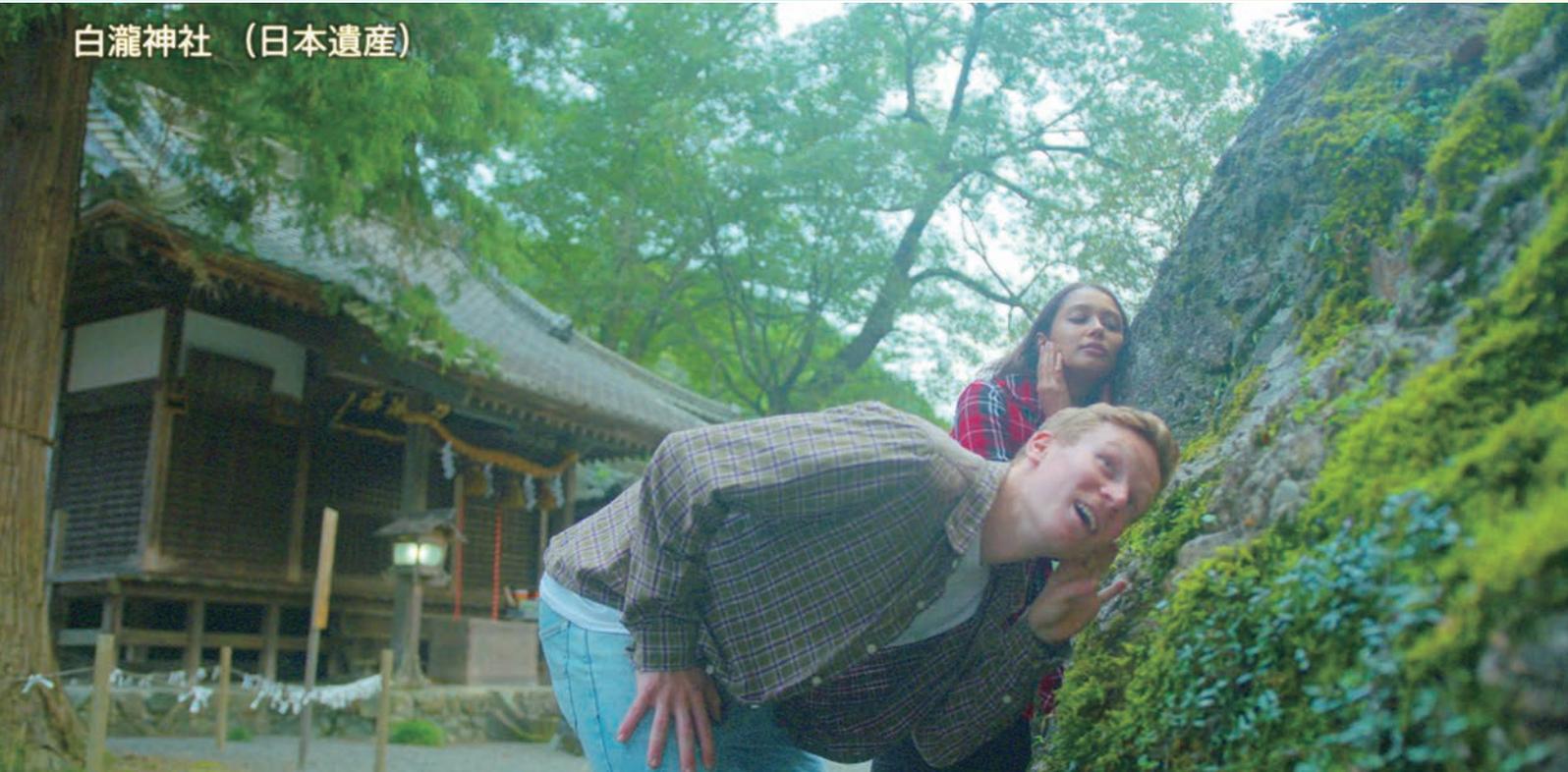


開催期間

令和3年7月21日(水)～令和3年9月30日(木)

選べるコースは **県内コース** ・ **市内コース** の2コース

白瀧神社 (日本遺産)



スタンプラリー参加方法

STEP 1

QRコードからアプリ「きぬめぐり」をダウンロード

◀ぐんま絹遺産ホームページから入手できます。



STEP 2

スタンプラリーの各コースを選択

◀TOP画面「周遊チャレンジ」からコースを選択できます。



STEP 3

各スポットへ行き、ぐんまちゃんスタンプを集める

◀スマートフォンの位置情報をONにしておきます



群馬県公式アプリ **きぬめぐり** とは

ぐんまの絹遺産を便利に案内するナビアプリです。

絹の国ぐんまには、世界遺産・日本遺産・ぐんま絹遺産など見どころたっぷり!

その他、観光スポットなども簡単に検索できます。スマートフォンを片手に、群馬県内のさまざまな遺産&観光スポットをめぐろう!



県内コース

市内コース

のいずれかをコンプリートし、応募した方の中から抽選でステキな景品が当たります!

景品の応募期間は

7月21日(水)から

10月10日(日)まで



日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」 構成文化財一覧(スタンプラリースポット)

中之条町

- ・富沢家住宅
- ・中之条町六合赤岩重伝建地区
(ふれあいの家)

片品村

- ・永井流養蚕伝習所実習棟
(針山集落センター)
- ・永井いと像
(花の駅 片品花咲の湯)

甘楽町

- ・旧小幡組製糸レンガ造り倉庫
(甘楽町歴史民俗資料館)
- ・甘楽町の養蚕・製糸・織物資料
(道の駅甘楽「松井家住宅」)
- ・甘楽社小幡組由来碑
(JA甘楽支所駐車場内)

桐生市

- ・白瀧神社
- ・絹撚記念館
- ・桐生新町重伝建地区
(有鄰館)
- ・後藤織物
- ・織物参考館 “紫”
- ・織物記念館

日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」とは

古くから絹産業の盛んな上州(群馬県)では、女性が養蚕・製糸・織物で家計を支え、近代になると製糸工女や織手としてますます活躍しました。夫(男)たちは「おれのかかあは天下第一」と呼びこれが「かかあ天下」として上州名物になりました。

「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」は、家族と地域を支えてきた女性「かかあ」たちの姿を実際にゆかりの地を訪れ、地元の方々の話を聞き、繭から生糸をひいたり、絹布を織ったりして体感していくストーリーです。

構成文化財について

日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」は、桐生市・中之条町・片品村・甘楽町にある13件の文化財から構成されています。

13件の文化財をめぐることで、蚕を飼育し繭を作り、繭から糸にし、糸を染め布に織り上げた「かかあ」たちの姿を体感することができます。

県内コース スタンプラリースポット

日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」の全てを存分に味わってみませんか?



日本遺産「かかあ天下-ぐんまの絹物語-」のストーリー

蚕を飼育し繭を作る
“養蚕業”

繭から糸にする
“製糸業”

糸を染め布に織り上げる
“織物業”

市内コース スタンプラリースポット

わがまち桐生にもある日本遺産をめぐりながら、桐生の新たな魅力を発見してみませんか?

桐生新町重伝建地区

- 白瀧神社
- 絹撚記念館
- 有鄰館
- 後藤織物
- 織物参考館 “紫”
- 織物記念館



近くには動物園や遊園地があります